

東北財経大学（中国） 日本企業視察団を受け入れ

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、7月25日（水）に、このたび来日した大阪経済大学の海外協定校である「東北財経大学」の学生を、企業視察として受け入れました。

東北財経大学は、中国遼寧省大連市にある総合大学で、教職員は約1,000人、在籍する学生は約20,000人で、就職率は常に95%以上の高水準にあり、一般企業はもとより中央省庁の財政、金融部門で活躍する卒業生も多い大学です。

今回の視察では、当金庫高橋理事長の激励のあいさつの後、各部署で金庫概要等の説明を受けた大学生たちは、本店営業部で実際の店舗を見学し、中国の金融機関との違いを実感されていました。

視察当日は、天神祭の開催期間中で、男性はハッピー姿、女性は浴衣姿で営業しており、学生たちも大変驚き関心をもたれるとともに、地域金融機関の業務だけでなく、日本古来の伝統文化を肌で感じ取っていただくことができました。

当金庫は、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後も地域の発展に寄与するとともに、国際交流事業の一環として、視察団の受け入れ等にも積極的に取り組んでまいります。



視察団にあいさつをする高橋理事長



視察団との記念撮影

以上